

こんにちは

Morita Yumiko

日本共産党
京都市会議員

森田 ゆみ子 です



プロフィール:市会議員1期、くらし環境委員。大阪生まれ大阪育ち。20歳の頃から京都の劇団京芸で12年間、舞台女優。結婚してから南区に来て、年子の2人の男の子を育てながら地域の活動に参加。南区吉祥院西浦町在住。

URL <http://morita-yumiko.jp/> ① shikai@morita-yumiko.jp ②

9月市議会報告 初めて質問しました。

中学校給食

10月9日と13日、決算特別委員会で中学校給食に関し、地産地消の強化と残飯処理の問題について質問しました。自校式給食では食べ残しがほとんどないことや、パンの小麦は輸入食材を使っている現状を示し、国産品に切り替えること、京北の農家との連携などについて提案しました。



グラウンドの増設

10月14日には、息子が所属する少年サッカーチームのコーチや保護者から寄せられた球技ができるグラウンド増設の要望や、芝生のグラウンドを増やすこと、たくさん子どもや親子で楽しめるスペースをつくることなどを質問しました。

京都で、南区で、元気もりもり活動中!



● 南区の元陶化小学校跡地問題

統廃合した学校跡地を民間事業者の営利の場として提供しよう……。市長がそんな方針を打ち出しています。

京都駅に近く、大企業にとっては、のどから手が出るほど魅力ある土地ですが、地域住民の行事や防災の問題が置き去りです。「近くの学校を使えばよい」というものではありません。



▲ 11月1日以前は陶化中学校のグラウンドで行っていた朝鮮文化のお祭り、東九条マダン



▶ 10月11日 地域の体育祭

● 南区民の要求に市職員がすばやく対応

上鳥羽学区で道がデコボコで困っているとの相談があり、土木事務所に連絡すると、すぐに来て地域住民の切実な声を聞き、対応して頂きました。久世のデコボコ道では、水道局の担当者が4人、住民の声をじかに聞きに来て頂きました。

市職員が3000人も削られ、予算も少ない中で、現場の職員は、みなさんに喜ばれるよう一生懸命働いておられます。私も連携して、みなさんの声を届けます。



▲ 6月、現地で申し入れ。



▲ 水道局から現地を見に来てもらい、住民に説明してもらった。



▲ 7月、通りかかったら直っていました。



▲ 西高瀬川の測道で車を避けるため、80代の男性が川に落ちる事故が。現地を見てもらい、転落防止柵の設置を約束してもらいました。

ゆみ子's

Eye

「しまつの
こころ条例」が
10月1日から
スタート

ごみ収集の際、違反があればシールを貼ってその場に残される。何が悪いのか、誰のものなのかも分からない。同じ場所でも同じような違反が続けば、持って帰ってまち美化事務所袋を開け、個人情報を探して違反した家庭を訪問して指導するという。京都市がゴミ量をピーク時から半以下にする目標を立てているのはいいことだが、他都市に比べ資源ごみの分別が不十分。もっと市民を信じて、一緒に美しい京都をつくれるような条例に。